

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	五霞町家庭教育支援チーム
②活動拠点	五霞町中央公民館
③活動範囲	町内全域
④組織体制	<u>8 人</u> 主任児童委員2名、元教員1名、元保育士3名、子育て経験者2名
⑤活動開始年度	令和元年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 五霞町教育委員会 (TEL)0280-84-1460 (E-mail)kyouiku@town.goka.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒保護者等への学びの場の提供 ☐保護者等への地域の居場所づくり ☒アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☒自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒乳幼児 ☒小学生(低学年) ☐小学生(中学年) ☐小学生(高学年) ☐中学生 ☐高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ○訪問型家庭教育支援 ・次年度小学校に入学する就学児をもつ全ての保護者を対象に、子育てや小学校入学に向けての情報提供及び相談対応を実施。 ・本事業は、情報提供や相談対応を通して、保護者の孤立感や不安感の軽減、また養育状況が良くない場合の早期発見をねらいとしている。 ・就学時健康診断時に、事業説明と支援員紹介を行った。 ・1家庭15分～20分程度の訪問時間で場所は玄関先とした。 ・家庭教育支援員2名と事務局1名の3名がチームを組み訪問。 ・実施時期は、11、12月の2ヶ月間。 ・情報提供資料 ①読みきかせ用図書 ②家庭教育支援資料「ひよこ」ダイジェスト版(茨城県教育委員会) ③スマホ時代の子育て(内閣府) ④子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～(茨城県教育委員会) ⑤楽々かあさんの伝わる！声かけ変換表(決定版) ⑥家庭教育応援ナビ「すくすく育ていばらきっ子」(茨城県教育委員会)
④活動の成果 (活動実績がある場合)	・令和7年度は35件中35件実施。 ・事前に事業説明、支援員紹介を行ったことにより、全件ともスムーズに訪問することができた。 ・7年間の実績があり、地域への信頼が得られ、きょうだい関係のご家庭からは感謝の言葉をいただくことが増えている。 ・子どもが初めて小学校入学予定の保護者に対しても、支援員の経験値が生かされ、和やかな雰囲気では話を聴く環境が整っている。 ・小学校入学後に継続支援を希望する保護者に対しても、いつでも話を聴く環境が整っている。全員が楽しく登校しているため、今は電話連絡のみ。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☒ 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()